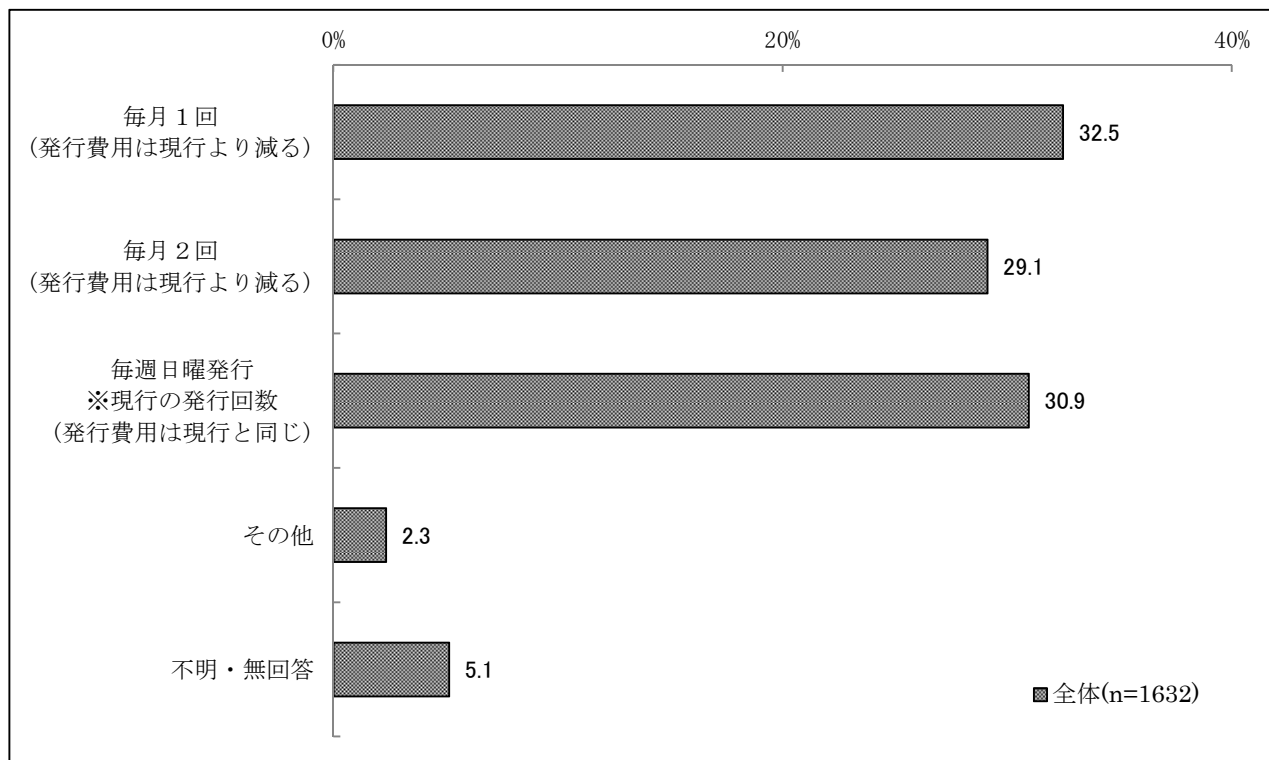


6. 今後のよりよい市政情報の発信のために

(1) 「市報にいがた」の希望発行回数

問 23 「市報にいがた」・「区役所だより」は、どの回数で発行することが適当だと思いますか。それぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。

①市報にいがた



— 6割以上が、現行より発行回数（費用）が減る「毎月1回」「毎月2回」を希望 —

【全体結果】

約3割が、現行の発行回数と同様の「毎週日曜発行」(30.9%)と回答した。「毎月1回」(32.5%)、「毎月2回」にもそれぞれ3割程度が回答し、合わせて6割以上が現行より発行回数（費用）が減る回数を適当だと考えている結果となった。

【属性別結果】(図6-1参照)

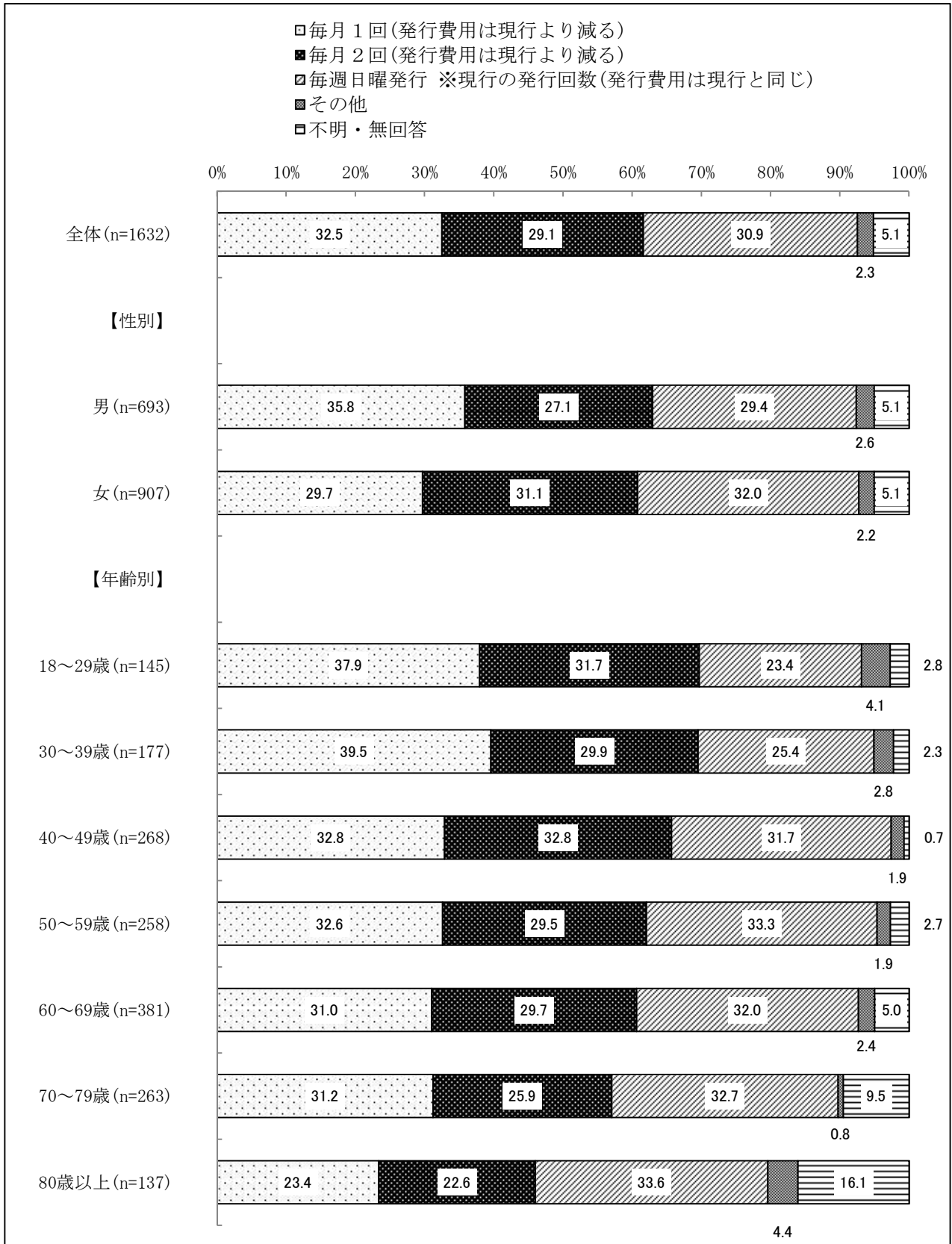
①性別

「毎週日曜発行」で男女差は特にみられない。「毎月1回」は、女性(29.7%)と比べて男性(35.8%)で割合が高く、「毎月2回」は、男性(27.1%)と比べて女性(31.1%)で割合がやや高い。

②年齢別

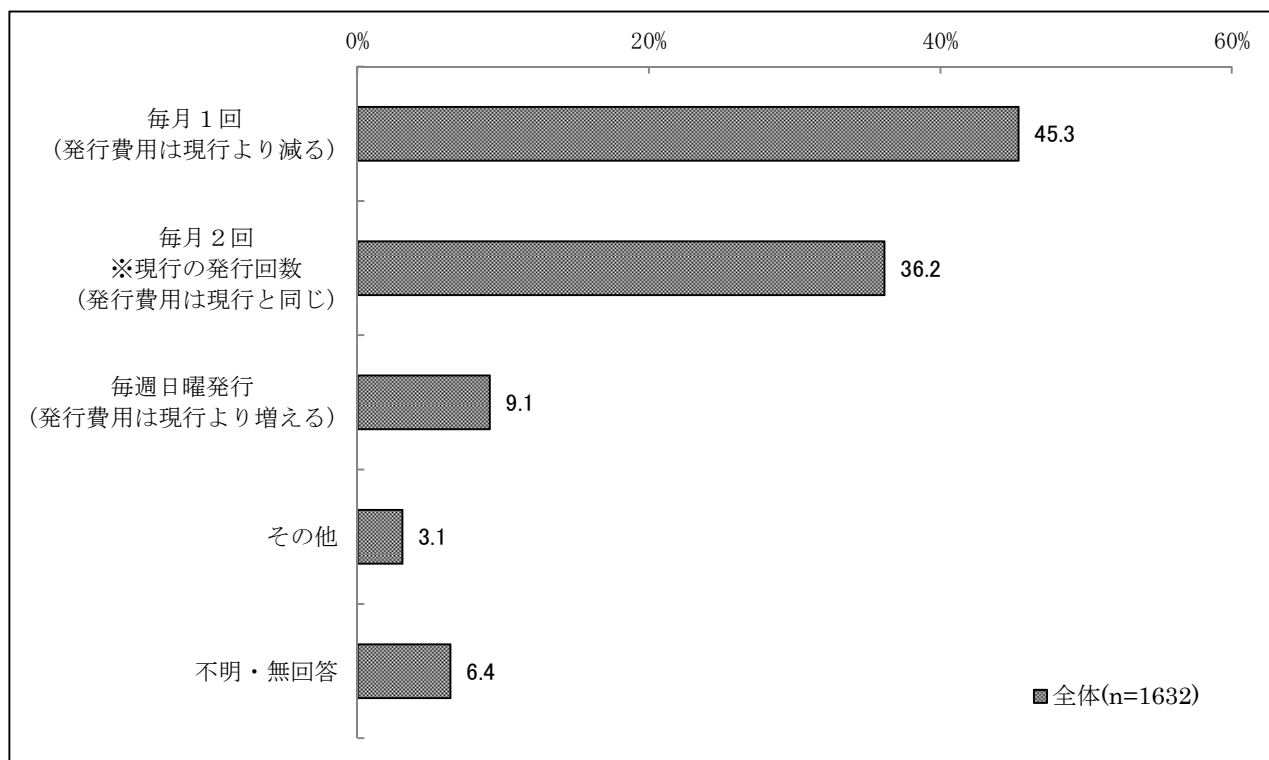
「毎週日曜発行」を希望する年代は、30代以下で2割台、40代以上で3割台と、30代以下と比べて40代以上で割合が高い結果となった。現行より発行回数（費用）が減る「毎月1回」「毎月2回」を合わせた割合は、若年層ほど割合が高い傾向がみられる。

図 6-1 「市報にいがた」の希望発行回数（性別/年齢別）



(2)「区役所だより」の希望発行回数

問 23 「市報にいがた」・「区役所だより」は、どの回数で発行することが適当だと思いますか。それぞれ番号を1つ選んで○をつけてください。
②区役所だより



— 4割以上が、現行より発行回数（費用）が減る「毎月1回」を希望 —

【全体結果】

現行の発行回数と同様の「毎月2回」(36.2%)には、4割弱が回答した。現行より発行回数（費用）が減る「毎月1回」(45.3%)を希望する人が4割以上で、割合が最も高い。現行より発行回数（費用）が増える「毎週日曜発行」は、1割に満たない。

【属性別結果】(図6-2参照)

①性別

あまり差は見られない。強いて挙げると、現行の発行回数と同様の「毎月2回」は、男性(34.5%)と比べて女性(37.8%)でやや割合が高い。

②年齢別

現行より発行回数（費用）が減る「毎月1回」は、概ね若年層ほど割合が高い傾向がみられる。30代(55.4%)・40代(52.2%)で他の年代と比べて割合がやや高く、5割を超えた。

図 6-2 「区役所だより」の希望発行回数（性別/年齢別）

